

第4号様式（第8条関係）

議事録

会議名	令和4年度 第3回寒川町廃棄物減量化等推進協議会		
開催日時	令和4年9月22日(木)午後3時30分～5時00分		
開催場所	シンコースポーツ寒川アリーナ 1階多目的室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	出席者:宇條委員、梅澤委員、三澤委員、小林委員、永井委員、町野委員、原委員、飯田委員、竹内委員、弓座委員、中田委員 原(朗)委員、藤井委員 欠席者:なし 事務局:大山課長、尾畑主幹、中野主査、大場主任主事 傍聴者数:0人		
議題	(1)10月15日(土)開催フリーマーケットについて (2)産業まつりについて (3)生ごみの回収について (4)協議会視察研修について (5)エコクッキングについて (6)その他		
決定事項	なし		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由(一部非公開の場合を含む)	
議事の経過	1. 開会 大山環境課長 2. 会長あいさつ 宇條会長 3. 議題 (1)10月15日(土)開催フリーマーケットについて 事務局より説明 80店舗募集し、72店舗申し込みがあった。 ・予定どおり開催してよろしいか。		

→了承。役割分担等についてはフリーマーケット実行委員会にて調整する。

(2)産業まつりについて

事務局より資料説明

11月20日(日) さむかわ中央公園にて寒川公衆衛生社と合同で、ごみ減量化のPRブースの出店を予定している。前回は分別クイズやごみ質分析の展示パネル、キューロの斡旋など行っている。集合時間、役割分担は次回会議で決める。

・出店内容について何か意見等あるか。

→神奈川県でアピールしている、ペットボトルとキャップやラベルをしっかりと分ける「ペットボトル3分別」をこの機会にやってみてはどうか。

(3)生ごみの回収について

事務局より資料説明

町で行ったごみ質分析の結果を見ても可燃ごみに占める食品の割合が高く、議会からも食品ロスを減らすのにどういった取り組みができるのか投げかけがある。資料にある日置市の取り組みでは、ごみステーションに生ごみをいつでも捨てられるようにタルを置いて週2回収、堆肥化している。寒川町での生ごみの減量化の取り組みとしてはどのような方法が可能か意見をいただきたい。

→資料にある各家庭の生ごみを皆が共同でタルに入れるというのは抵抗がある。

→資料では臭いが出にくいとあったが、まったく臭いがないというのは難しいのではないか。

→キューロは大きいですが、もっと小ぶりなものがあれば普及して生ごみが減るのではないか。

→産業まつりの時に「自分の家庭ではこんな工夫で生ごみを減らしています」というようなアンケートをとってみてはどうか。

→今後も新しい情報、アイデアを出していきましょう。

(4)協議会視察研修について

事務局より資料説明

・今年度は湘南有機リサイクル(株)と都実業へ視察。11月10日開催としてよろしいか。

→了承。

(5)エコクッキングについて

事務局より資料説明

・今年度は開催予定。現在、寒川町食生活改善推進団体と日程等調整中。エコ

	<p>クッキング以外でも食品ロス関連事業の案があれば事務局まで連絡する。</p> <p>(6)その他 事務局より情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大曲1・2丁目と宮山の湘南サザンで11月にごみ・資源物収集の試験運用を実施する。 →大曲では資源物の前日にビニール袋のまま置いていく人がいるので、前日から置場に試験運用中である旨の看板の設置をお願いしたい。 <p>3. 閉会</p>
<p>配付資料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次第 2. 寒川町産業まつり開催要項及び前回産業まつり資料 3. ごみ質組成分析調査結果・日置市の生ごみ減量取り組み資料 4. 協議会視察先資料(湘南有機リサイクル(株)・(株)都実業) 5. 令和元年度エコクッキング資料
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>小林 篤子</p> <p style="text-align: right;">(令和4年12月23日確定)</p>